

米ドル短中期債券ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2018年2月27日から2028年2月25日
運用方針	残存期間の異なる米ドル建ての債券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	主として、米国の国債、政府機関債、政府保証債ならびに米ドル建ての国際機関債等を投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	年2回（毎年6月、12月の15日。休業日の場合は翌営業日。）決算を行い、原則として以下の方針に基づいて分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ③収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

運用報告書(全体版)

第3期

(決算日 2019年 6月17日)

受益者のみなさまへ

平素は「米ドル短中期債券ファンド」にご投資いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当ファンドは、第3期の決算を行いましたので、期中の運用状況につきましてご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

 明治安田アセットマネジメント株式会社

東京都港区虎ノ門三丁目4番7号

<http://www.myam.co.jp/>

〈運用報告書のお問い合わせ先〉

サポートデスク 0120-565787

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

◎設定以来の運用実績

決算期	基準価額			FTSE米国債インデックス (1-5年)(円換算ベース)		債券 組入 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
(設定日) 2018年 2月27日	10,000	—	—	60,143	—	—	1,500
(第1期) 2018年 6月15日	10,329	0	3.3	62,319	3.6	98.7	1,550
(第2期) 2018年12月17日	10,684	0	3.4	64,751	3.9	98.7	1,611
(第3期) 2019年 6月17日	10,524	0	△1.5	64,158	△0.9	97.3	1,595

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注3) 当ファンドは、米国の国債、政府機関債、政府保証債ならびに米ドル建ての国際機関債等に投資し、ラダー型運用を行います。特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、適切に比較できる指数がないため、ベンチマークは設定しておりません。

(注4) FTSE米国債インデックス(1-5年)(円換算ベース)は、FTSE米国債インデックス(1-5年)米ドルベースをもとに委託会社で円換算したものです。

FTSE米国債インデックス(1-5年)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、残存期間が1年以上5年未満の米国債の総合収益率を市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注5) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、前営業日の値を使用しています。

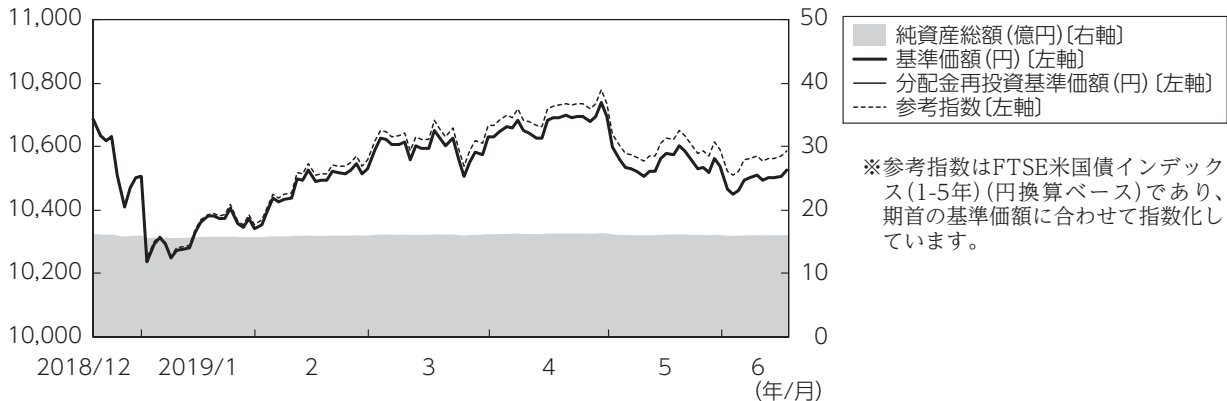
◎当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		FTSE米国債インデックス(1-5年)(円換算ベース)		債券組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率	
	円	%		%	%
(期首) 2018年12月17日	10,684	—	64,751	—	98.7
12月末	10,502	△1.7	63,675	△1.7	98.5
2019年 1月末	10,336	△3.3	62,727	△3.1	98.3
2月末	10,530	△1.4	63,970	△1.2	99.5
3月末	10,629	△0.5	64,627	△0.2	99.1
4月末	10,693	0.1	65,064	0.5	98.9
5月末	10,535	△1.4	64,179	△0.9	98.6
(期末) 2019年 6月17日	10,524	△1.5	64,158	△0.9	97.3

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過の説明

■ 基準価額等の推移



第3期首(2018年12月17日)：10,684円

第3期末(2019年 6月17日)：10,524円(既払分配金0円)

騰落率：△1.5%(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は分配金実績があった場合、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

ファンドの運用方針に従い、外国債券に投資を行いました。投資対象資産の価格変動等による基準価額の変動要因は以下の通りとなりました。

(上昇要因)

- ・ 組入債券の利息収入が積み上がったこと
- ・ 米国では、利下げ観測が広がったことや、通商問題を巡る米中関係の対立激化を受けた投資家のリスク回避の動きから、2年国債および5年国債利回りが期を通じて低下傾向となり、債券価格が上昇したこと

(下落要因)

- ・ 期首から2018年12月末、および2019年5月から期末にかけては、外国為替市場では安全通貨とされる円が選好されたことから、米ドルが円に対して下落したこと

■投資環境

外国債券

当期の米国債券市場では、2年国債および5年国債利回りはともに低下（債券価格は上昇）基調で推移しました。2019年の利上げペースが鈍化するとの見方が広がる中、F R B（米連邦準備制度理事会）が金融政策の緩和方向への転換を示したこともあり、期首から2019年3月にかけて低下しました。4月には中国景気の回復期待などから上昇（債券価格は下落）する場面がありました。その後は利下げ観測が広がる中、通商問題を巡る米中関係の対立激化に加え、米国政権のメキシコに対する制裁関税発表を受けた投資家のリスク回避の動きもあり、期末にかけて再び低下基調となりました。

外国為替

当期の米ドルは対円で下落しました。期首から12月末にかけては、世界的な株式相場の急落を受けた投資家の安全通貨とされる円を買う動きの強まりから、下落しました。2019年4月末にかけては、世界景気に対する慎重な見方が後退したことから堅調に推移しました。その後は通商問題を巡る米中関係の対立激化に加え、米国政権のメキシコに対する制裁関税発表を受けた投資家のリスク回避の動きもあり下落しました。

■当該投資信託のポートフォリオ

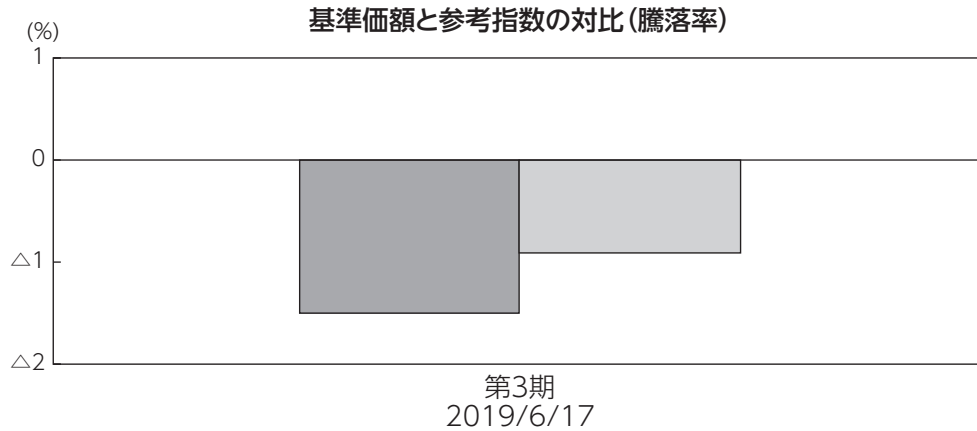
期首の運用方針に基づき、米国公債の残存期間が最長5年程度までのものを主要投資対象とし、その投資金額が各残存期間ごとにほぼ同程度となるように運用（ラダー型運用）を行いました。

【債券特性】

	期首	期末
修正デュレーション	2.3	2.3
残存年数(年)	2.4	2.4
複利最終利回り(%)	2.7	1.9
直接利回り(%)	2.7	2.6

※ファンドの複利最終利回りおよび直接利回りは実際の投資家利回りとは異なります。

■当該投資信託のベンチマークとの差異



※ファンドの騰落率は分配金込み

■ 基準価額 ■ FTSE 米国債インデックス(1-5年) (円換算ベース)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

上記グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。当期の基準価額の騰落率（分配金込み）は△1.5%となり、参考指数の騰落率は△0.9%となりました。

■ 分配金

収益分配金は、分配対象額の水準、基準価額水準等を勘案し、見送りとさせていただきます。

なお、収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第3期
	(2018年12月18日～2019年6月17日)
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	773

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

引き続き、米国の国債、政府機関債、政府保証債ならびに米ドル建ての国際機関債等で残存期間が最長5年程度までのものを投資対象とし、その投資金額が各残存期間ごとにほぼ同程度となるように運用を行います(ラダー型運用)。

◎1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2018年12月18日～2019年6月17日)		
	金額	比率	
(a)信託報酬	45 円	0.431 %	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×期末の信託報酬率 ※期中の平均基準価額は10,537円です。
(投信会社)	(18)	(0.172)	ファンドの運用、基準価額の算出、法定書類の作成等の対価
(販売会社)	(26)	(0.242)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.016)	ファンド財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b)その他費用	1	0.009	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.005)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要する諸費用、信託財産に関する租税等
合 計	46	0.440	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

◎売買及び取引の状況(2018年12月18日～2019年6月17日)

○公社債

			買 付 額	売 付 額
外国	アメリカ	国債証券	1,579	1,587
			千米ドル	千米ドル

(注1)金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2)単位未満は切り捨て。

◎主要な売買銘柄

○公社債

当 期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
		千円	
US TREASURY N/B 2.75% (アメリカ)	157,320	US TREASURY N/B 2.75% (アメリカ)	155,760
US TREASURY N/B 3.625% (アメリカ)	3,398	US TREASURY N/B 3.625% (アメリカ)	3,348
US TREASURY N/B 3.625% (アメリカ)	3,360	US TREASURY N/B 3.625% (アメリカ)	3,291
US TREASURY N/B 3.625% (アメリカ)	3,344	US TREASURY N/B 2.625% (アメリカ)	3,281
US TREASURY N/B 2.625% (アメリカ)	3,330	US TREASURY N/B 3.625% (アメリカ)	3,267
US TREASURY N/B 2.5% (アメリカ)	2,220	US TREASURY N/B 2.75% (アメリカ)	2,255
US TREASURY N/B 2.125% (アメリカ)	2,198	US TREASURY N/B 2.5% (アメリカ)	2,226
		US TREASURY N/B 2.125% (アメリカ)	2,183

(注1)金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2)国内の現先取引によるものは含まれておりません。

◎利害関係人との取引状況等(2018年12月18日～2019年6月17日)

期中の利害関係人との取引はございません。

(注)利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎組入資産明細表

○外国(外貨建)公社債(通貨別)

区 分	当 期				末			
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
ア メ リ カ	14,120	14,291	1,552,935	97.3	—	—	59.1	38.2
合 計	14,120	14,291	1,552,935	97.3	—	—	59.1	38.2

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切り捨て。

(注4) -印は組み入れなし。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

○外国(外貨建)公社債(銘柄別)

銘 柄 名	種 類	利 率	額 面 金 額	末		償 還 年 月 日
				評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)		%	千米ドル	千米ドル	千円	
US TREASURY N/B 1.625%	国債証券	1.625	1,464	1,455	158,121	2022/ 8/15
US TREASURY N/B 2%		2.0	1,437	1,443	156,876	2022/ 2/15
US TREASURY N/B 2%		2.0	1,450	1,458	158,467	2023/ 2/15
US TREASURY N/B 2.125%		2.125	1,427	1,435	155,966	2021/ 8/15
US TREASURY N/B 2.5%		2.5	1,410	1,447	157,244	2023/ 8/15
US TREASURY N/B 2.625%		2.625	1,403	1,412	153,521	2020/ 8/15
US TREASURY N/B 2.75%		2.75	1,380	1,435	155,937	2024/ 2/15
US TREASURY N/B 3.625%		3.625	1,392	1,395	151,597	2019/ 8/15
US TREASURY N/B 3.625%		3.625	1,385	1,398	151,963	2020/ 2/15
US TREASURY N/B 3.625%		3.625	1,372	1,410	153,239	2021/ 2/15
合 計					1,552,935	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

◎投資信託財産の構成

2019年6月17日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	1,552,935	96.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	49,821	3.1
投 資 信 託 財 産 総 額	1,602,756	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(1,566,455千円)の投資信託財産総額(1,602,756千円)に対する比率は97.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=108.66円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2019年6月17日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	1,602,756,324円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	36,300,571
公 社 債 (評 価 額)	1,552,935,894
未 収 利 息	13,503,276
前 払 費 用	16,583
(B)負 債	6,906,438
未 払 信 託 報 酬	6,862,607
そ の 他 未 払 費 用	43,831
(C)純 資 産 総 額 (A - B)	1,595,849,886
元 本	1,516,462,810
次 期 繰 越 損 益 金	79,387,076
(D)受 益 権 総 口 数	1,516,462,810口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	10,524円

(注1) 当ファンドの期首元本額は1,508,282,666円、期中追加設定元本額は15,508,836円、期中一部解約元本額は7,328,692円です。

(注2) 1口当たり純資産額は1.0524円です。

(注3) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注4) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬等に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注5) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注6) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(13,671,391円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,510,172円)および分配準備積立金(102,161,101円)より分配対象収益は117,342,664円(10,000口当たり773円)ですが、当期に分配した金額はありません。

◎損益の状況

自 2018年12月18日
至 2019年 6月17日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	20,677,691円
受 取 利 息	20,188,455
そ の 他 収 益 金	489,236
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△ 37,850,884
売 買 損 益	30,836,324
売 買 損 益	△ 68,687,208
(C)信 託 報 酬 等	△ 7,006,300
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 24,179,493
(E)前 期 繰 越 損 益 金	102,161,101
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	1,405,468
(配 当 等 相 当 額)	(1,510,172)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 104,704)
(G)計 (D + E + F)	79,387,076
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	79,387,076
追 加 信 託 差 損 益 金	1,405,468
(配 当 等 相 当 額)	(1,510,172)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 104,704)
分 配 準 備 積 立 金	115,832,492
繰 越 損 益 金	△ 37,850,884